

# まほろん

通信

Shitakawa since 2001



もっと知りたい！企画展  
法正尻遺跡の縄文土器



おしえて！  
ほろしゅうじりいせきてん  
法正尻遺跡展1担当者インタビュー



作ってドキドキ  
思いを馳せて



# おしえて！ ほうしょうじりいせき 法正尻遺跡展 1 たんとうしゃ 担当者インタビュー

1/23 (土) 開幕の「法正尻遺跡展 1  
一磐梯山麓最大の縄文集落」の魅力  
をお伝えします。

## まず、法正尻遺跡はどんな遺跡ですか？

磐梯町と猪苗代町にまたがる福島県を代表する縄文時代  
中期（今から約5500～4500年前）の集落遺跡です。

昭和63年と平成元年に磐越自動車道建設に伴って発掘  
調査を行ったところ、多量の土器や石器のほか、多くの  
竪穴住居跡や食料貯蔵用と考

えられる穴などが見つか  
り、縄文時代中期の拠点  
的な集落の姿が明らか  
になりました。

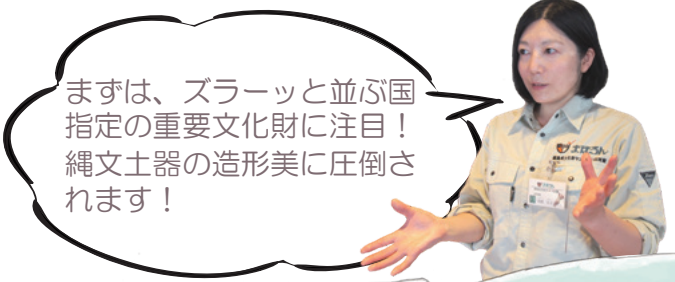


## 『法正尻遺跡展 1 一磐梯山麓最大の縄文集落』 はどんな展示ですか？

まほろん開館20周年記念企画として、855点が国の重要文化財に指定されている法正尻遺跡の出土品を3回に分けて展示する企画の第1回です。縄文土器・土製品・石器・石製品など多数展示します。また、発掘調査の成果から推定できる縄文時代中期前半の集落の姿に迫ります。

## 見どころやイチ押しポイントは？

- その1 ★国指定重要文化財が大集合！
- その2 ★法正尻集落の変遷を示す再現図！
- その3 ★見るものを圧倒する縄文土器の造形美！



担当者の 河西 久子 学芸員

## 小さいお子さんが楽しめるポイントは？

展示室には昔の人がつくった土器（粘土で作ったうつわで、今でいうお鍋みたいなもの）がたくさん展示してあります。

今では考えられないような飾りや文様がたくさんついていて、かわいいもの、かっこいいもの、へんてこりんなものなど、様々な土器があって、みているだけでドキドキワクワクするはず！

ぼく・わたしのお気に入り土器を探しながら見学するとたのしいかもしれません♪

## 最後に、読者の方に一言お願いします。

幅広い年代の方々に楽しんでいただけるようにわかりやすい展示になっています。

みなさまのお越しをお待ちしています。





# 法正尻遺跡の 縄文土器

文：鶴見 諒平（副主任学芸員）

## 大木式土器ってなに！？

今回紹介するのは、開催中の「法正尻遺跡展 1」に展示中の土器です。福島県法正尻遺跡では、たくさんの土器が見つかっています。

縄文土器は、使われた地域や時期によって、形や文様が違って、いろいろな名前がつけられています。法正尻遺跡で最も多いのが「大木式土器」と呼ばれるものです。

この名前は「おおきしきどき」と読みたくなりますね。実際の読み方はちょっと違って、「だいきしきどき」と読みます。この大木式土器は、縄文時代の中でも、前期・中期と呼ばれる時期（今から約7000～4500年前）に、主に東北地方南部で使われた土器です。土器に「〇〇式土器」といった名前を付けるときには、設定の基準となった遺跡の名前をもとにしてつけるのが一般的です。大木式土器は、宮城県七ヶ浜町の国指定史跡「大木罎（だいきがこい）貝塚」の出土土器を基準として、約90年前に大木1式～大木10式に分けられました。その後、東北各地でさらに多くの大木式土器が見つかり、どのように形や文様に変化していったのか、より詳しくわかるようになってきています。

「法正尻遺跡展 1」では、多くの大木式土器が展示されていますので、じっくりとご覧になってくださいね。



法正尻遺跡  
大木6式土器



法正尻遺跡  
大木7b式土器



法正尻遺跡  
大木8a式土器

### 表紙の5枚

令和2年11月7日に「実技講座土器づくり初級編」を開催しました。参加者の方々は本物の縄文土器、弥生土器をモデルに作品を作りました。下の2枚は、粘土紐を積み上げて形を作っているところの写真、上の3枚は、文様を付け終えた土器の写真です。どことなく、参加者の皆さんの指先から、自分で作った土器への愛情を感じられるような気がしませんか。

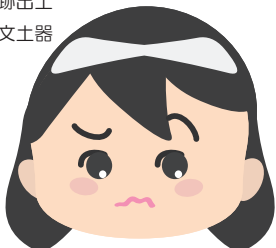
# 作ってドキドキ 思いを馳せて

土器づくりを通して  
昔の人々に思いを馳せる  
それはまるで憧れの人に手紙を書くような…  
文：武熊 野の香（学芸員）

何をイメージして  
作ったんだろう！



天栄村  
桑名邸遺跡出土  
縄文土器



「思いを馳せる」ちゃん

昔々の人たちのお料理の道具、盛り付け用の入れ物…博物館にはいろいろな説明とともに、昔の土器が展示されています。皆さんは、そんな土器を作ったことはありますか？

土器づくりには、材料の粘土をこねる、形を作る、文様をつける、焼きあげる、などいくつかの作業工程があります。細かな作業が好きな人、物づくりが好きな人たちならば、きっと楽しく作業ができるのではないかと思います。本物の土器をお手本にして土器づくりを行う実技講座の参加者の方々も、真剣に、かつ楽しみながら、土器を作っています。

さらに、土器づくりでは、お手本の土器をじっくり観察することがとても大切です。例えば、縄文土器は、地域や年代によって特徴が異なります。どんな形？どんな文様？目を皿に…もとい、目を土器にして観察します。

土器づくりの楽しさ、面白さは、製作すること自体はもちろんですが、昔の人々に思いを馳せることにもあると思います。どうしてこんな形なの？どんな道具を使っていたの？何を考えながら作っていたのだろう！ああっ気になって眠れない…

興味を持たれた方はぜひ一度、土器を作ってみてはいかがでしょうか？展示されている土器を見る目が変わるかもしれません。

よおーく観察するぞー！



磐梯町  
角間遺跡出土  
縄文土器

「目を土器にする」ちゃん

まほろん SNS

YOUTUBE

チャンネル登録してね



INSTAGRAM

いいね！&フォローしてね



MAHORON.OFFICIAL

## まほろんの主な今後の予定

- 1/23(土)～3/28(日) 企画展「法正尻遺跡展1—磐梯山麓最大の縄文集落—」
- 2/27(土) 文化財セミナー 「法正尻遺跡の集落構成」  
事前申込制 1/27(水) 午前10時から申込受付開始
- 2/28(日) 館長講演会 「考古ニュースを解説する」  
事前申込制 2/2(火) 午前10時から申込受付開始
- 3/14(日) 文化財講演会 「相馬中村藩の製塩遺跡とソルトロード」  
「古代製鉄炉復元操業実験の成果と課題」  
「中世のムラ—北と南から—」  
事前申込制 2/14(日) 午前10時から申込受付開始

※新型コロナウイルス感染症の拡大の状況により行事予定が変更となる場合があります。  
※セミナー、講演会は、電話または館内備え付け申込書でお申し込みください。定員になり次第受付終了となります。その他詳細はお問い合わせ頂るか、まほろんのホームページをご覧ください。

## 編集後記

今回のまほ通裏テーマにはお気づき頂けましたか？ちなみにまほ通とは、まほろん職員が親しみを込めて呼ぶまほろん通信の略称です。  
では、裏テーマの発表です。ぜひ、答えは「土器」！簡単すぎましたか？今号で土器に親しみを持ってくれた方も、そうでない方も、ぜひ「法正尻遺跡展1」におこったださー！

まほろん  
通信  
vol.78

令和3年1月27日発行

開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)  
休館日 月曜日(月曜日が祝日・休日の場合にはその翌日ですが、GWとお盆期間中は開館します) / 国民の祝日の翌日(土・日曜日に当たる場合は開館) / 年末年始(12月28日～1月4日)  
入館料 無料(体験学習の内容によっては、材料費が必要な場合があります。)

お問い合わせ



〒961-0835 福島県白河市白坂一里段 86

☎ 0248-21-0700

fax 0248-21-1075

ホームページ [まほろん](#) [検索](#)

